

TOTO

シングルレバーシャワーバス金具

TMF30U型

TMJ30U型

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容にそって正しく取り付けてください。取付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。

1 安全上の注意

(安全のために必ずお守りください)

取付け前に、この「安全上の注意」をよくお読みの上、正しく取り付けてください。

この説明書では商品を安全に正しく取り付けただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

表示	意味
 注意	この表示の欄の内容を無視して誤った取扱いをすると、傷害又は物的損害が発生する可能性があることを示しています。

	してはいけない「禁止」内容です。
	分解しないでください。
	必ず実行していただく「強制」内容です。

注意	
	湯水を逆配管しないでください。 水を出そうとしても、湯が出てやけどをすることがあります。 
	強い力や衝撃を与えないでください。 故障や水漏れの原因になります。 
	給湯温度は85℃より高温で使用しないでください。 85℃より高温でご使用になると水栓の寿命が短くなり、破損して水漏れのため家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。 

注意	
 分解禁止	修理技術者以外の方は、水栓本体内部を分解しないでください。 故障や水漏れの原因になります。 
 禁止	寒冷地用 水抜コックは水抜き以外の目的で開けないでください。 水抜コックをいきなり開けると高温の湯が出てやけどをしたり、湯水が噴き出して、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。 
 必ず実行	寒冷地用 凍結が予想される場所でご使用になる場合は、「9 寒冷地用の水抜き方法」を参照の上、凍結予防を確実に実施してください。 部品が破損し、水漏れして家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。 

2 仕様

給水・給湯圧力	使用必要水圧	0.05MPa(流動圧)
	最高水圧	0.75MPa(静水圧)
使用最高温度		85 以下
使用可能水質		水道水及び飲用可能な井戸水
使用環境温度	一般地用	1 ~ 40
	寒冷地用	- 20 ~ 40 (ただし、0 以下は水を抜いた状態)
用途		一般住宅浴室用

3 取付け前に

給水圧力が0.75MPaを超える場合は、市販の減圧弁で0.2MPa程度に減圧してください。
快適に水栓をお使いいただくためには、0.2MPa程度の圧力をおすすめします。ウォーターハンマーやバルブ開閉音が低減します。

やけど防止や配管保護のため、給水圧力は給湯圧力より必ず高くするか、同圧になるようにしてください。

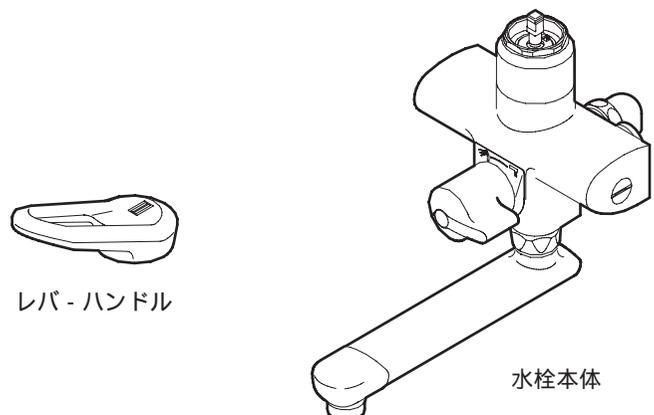
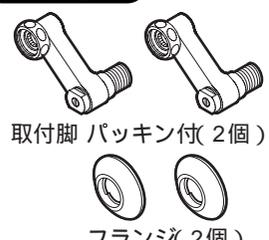
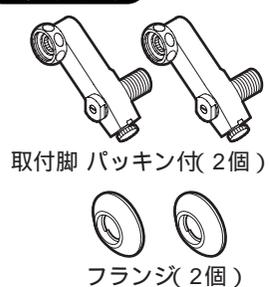
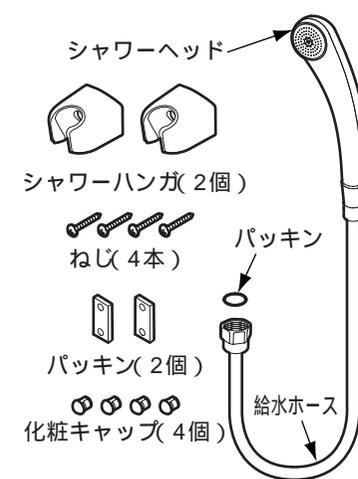
誤操作などによるやけど防止のため、60 給湯をおすすめします。

給湯機からの給湯管は、抵抗を少なくするため最短距離で配管し、配管には必ず保温材を巻いてください。

梱包前に通水検査をしていますので商品内に水が残っている可能性がありますが、商品には問題ありません。

4 部品の確認

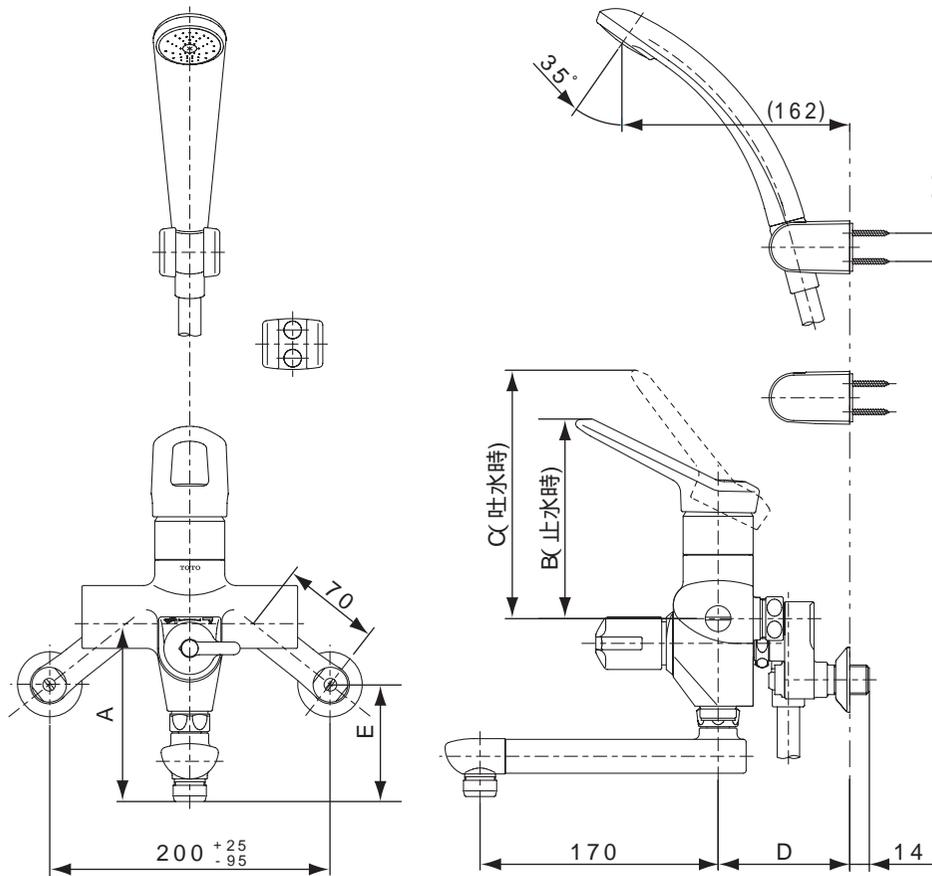
次の部品があることを確認してください。

水栓本体部		
		
取付脚部	ハンドシャワー部	その他
<p>一般地用</p>  <p>取付脚 パッキン付(2個) フランジ(2個)</p> <p>寒冷地用</p>  <p>取付脚 パッキン付(2個) フランジ(2個) ねじ(4本) パッキン(2個) 化粧キャップ(4個)</p>	 <p>シャワーヘッド シャワーハンガ(2個) パッキン 給水ホース</p>	 <p>開閉工具 施工説明書 取扱説明書 水抜き方法ラベル (寒冷地用のみ) つかいかたラベル</p>

品番によっては、図と現品の形状が一部異なることがあります。

5 完成図

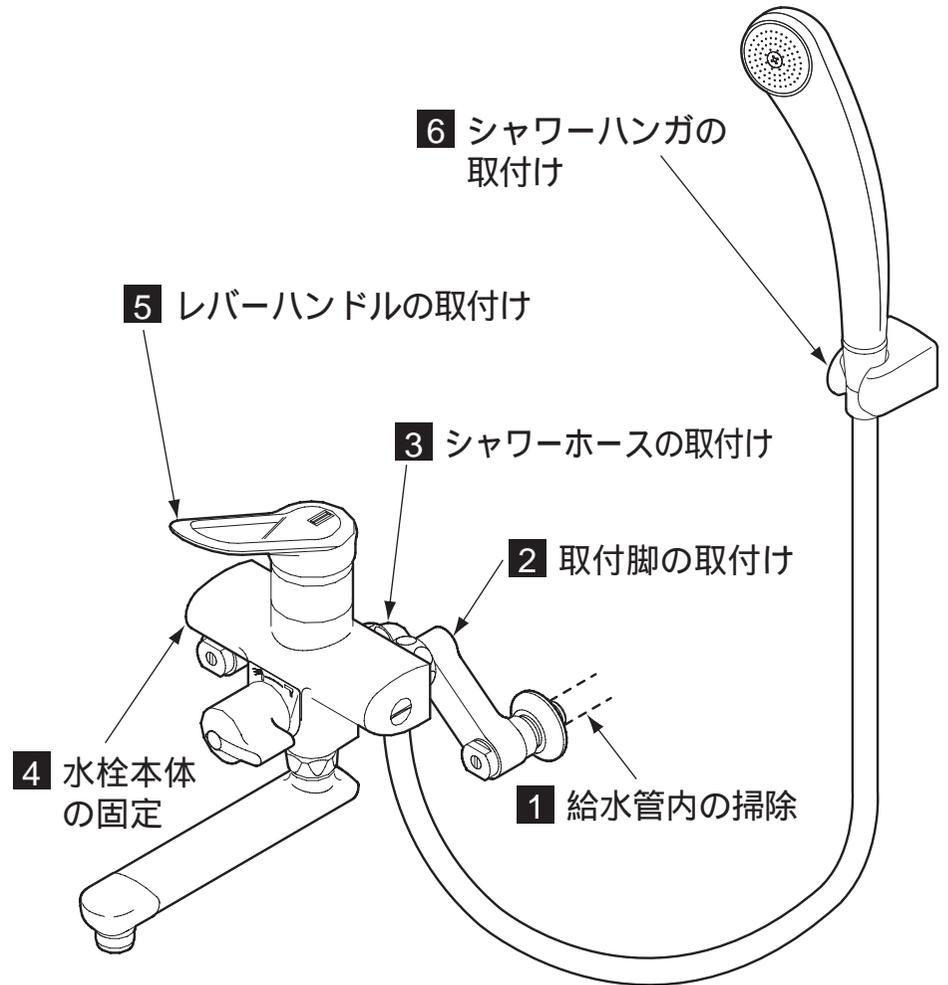
品番によっては、図と現品の形状が一部異なることがあります。



は配管ピッチが（標準 最長 最短）の場合です。

	A	B	C	D	E
TMF30U型	126	141	176	94 ± 5	83 ⁺²⁵ / ₋₂₆
TMJ30U型	110	103	141	98 ± 5	67 ⁺²⁵ / ₋₂₆
TMJ30UC3型	94	132	178	98 ± 5	51 ⁺²⁵ / ₋₂₆

6-1 施工手順



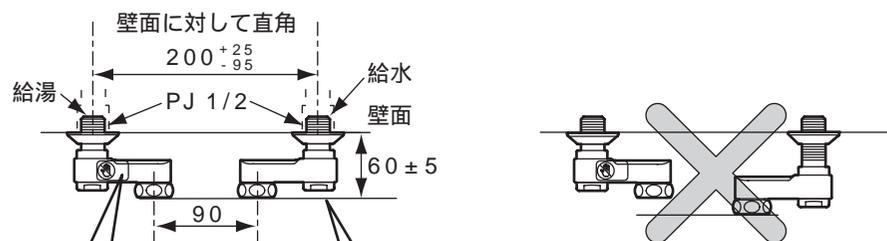
1 給水管内の掃除

取り付ける前に **必ず給水管内のごみ、砂などを完全に洗い流す。**

重要

2 取付脚の取付け

取付脚を取り付ける。(給水・給湯側)



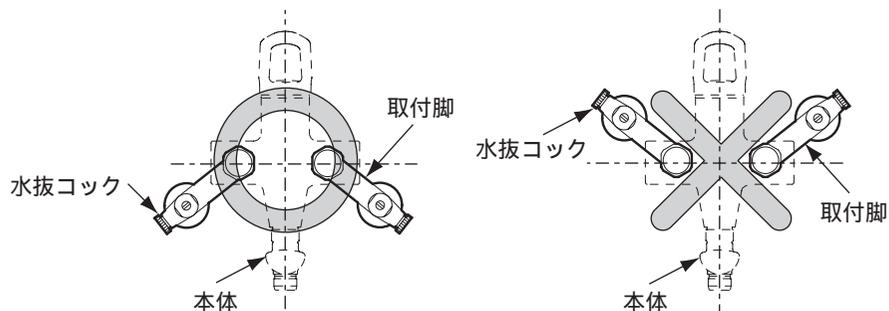
このラベル付の脚は **湯側**



△ご注意
やけどの
恐れあり
さわらな
いで!

左右止水栓の端面は壁面
に対して平行で面一のこと

寒冷地用の場合は取付脚の水抜コックが本体よりも上になると、水抜きができませんので必ず下になるように取り付けてください。

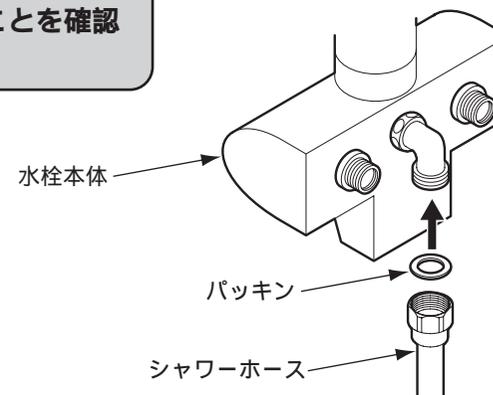


3 シャワーホースの取付け

シャワーホースを図のように取り付ける。

注意

パッキンが入っていることを確認してください。



4 水栓本体の固定

水栓全体を取付脚に締め付ける。
水平になるように調整しながら、湯側・水側の袋ナットを交互に締め付ける。

注意

緩みがないようにしっかり締めてください。

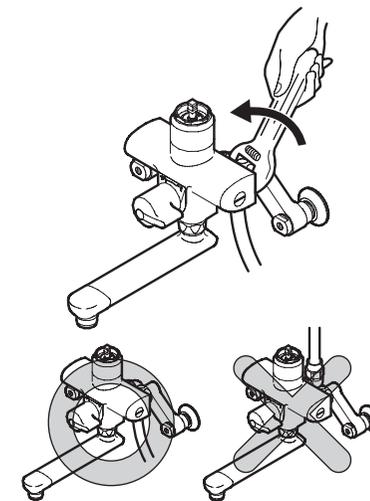
袋ナットが確実に締め付けられていないと、本体が傾いたり水漏れすることがあります。

取付脚は回さないでください。

配管との接続が緩み水漏れのおそれがあります。

パッキンが入っていることを確認してください。

パッキンが入っていないと水漏れのおそれがあります。

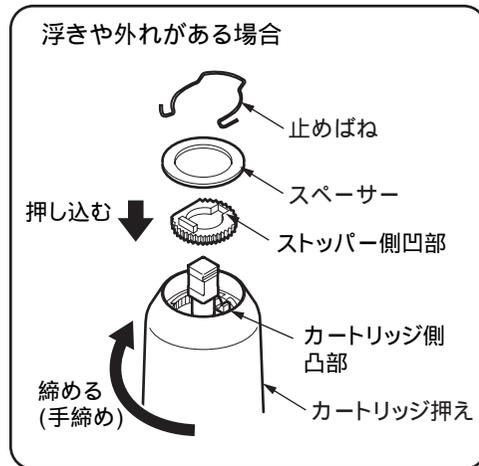
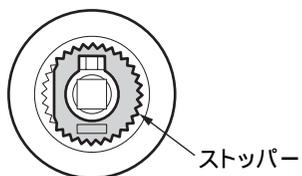


シャワーホースを取付脚の下から取り出す。
寒冷地用の場合は取付脚の上から取り出すと水抜きができなくなります。

裏面へつづく

5 レバーハンドルの取付け

ストッパーの浮きや外れがないか確認する。
浮きや外れがある場合はカートリッジ側凸部とストッパー側凹部を合わせて押し込んでください。



カートリッジ押えの歯とストッパーの歯が合わないときは、カートリッジ押えを **締め込む方向** にて歯を合わせるように調整してください。

レバーハンドルとレバーの方向性に注意し、押し込む。

注意

レバーハンドルと切欠きとの方向性に注意してください。
レバーの切り欠きは **両サイド** にあります。

レバーハンドルが容易に抜けないことを確認する。



注意

万一方向を間違えて取り付けした時は、レバーハンドルを一度引き抜いて方向を合わせて再度押し込んでください。

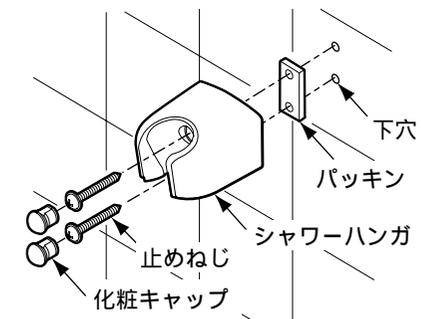
6 シャワーハンガの取付け

下穴を開ける。
取付位置は「5 完成図」を参照

パッキンをシャワーハンガの裏面に貼る。

止めねじでシャワーハンガを固定する。

化粧キャップをねじ穴に確実に差し込む。



7

使用上の注意

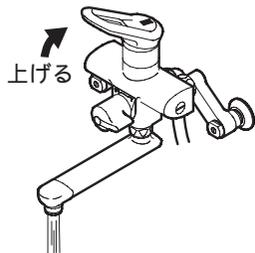
ご使用中に以下のような現象が発生することがありますが、**故障ではありません。** お客様に十分ご説明ください。

現象	説明
急に湯・水を止めると、ハンドル操作が重たく感じる。	急に水を止めると、「ドン」といった不快な音が発生することがあります。この商品は、急なハンドル操作をしたときに抵抗をもたせることで、この不快な現象を低減させる機構がはたらいっているため、故障ではありません。
使いはじめに比べて、しばらく使用すると、ハンドル操作が重く感じる。	ご使用により商品内部の部品がなじみ、安定したことによるもので、故障ではありません。

取付けが完了した後、次の項目を確認してください。

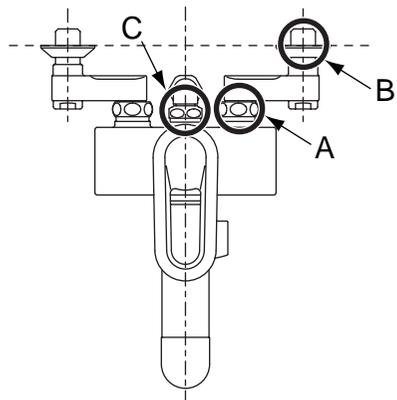
水出し確認

配管部の元栓を開け、吐水口から水が出るか確認してください。



水漏れの確認

水漏れがないか確認してください。

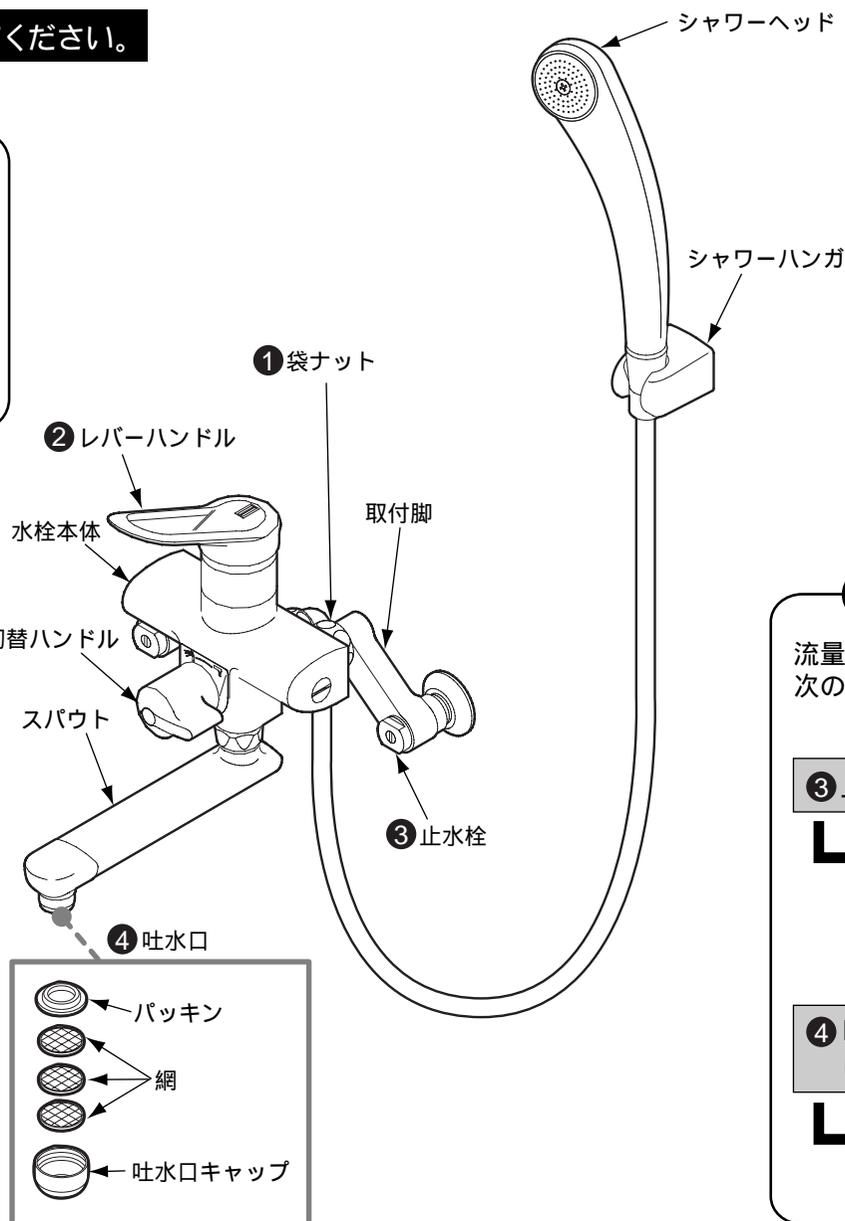


A・Cから水漏れがある場合

パッキンが入っているか確認の上、再度袋ナットを締め直してください。

Bから水漏れがある場合

配管に腐食・ひび割れなどが無いことを確認の上、再度取り付け直してください。



ガタつきの確認

水栓本体のガタつきがないか確認してください。

① 袋ナットの緩みはないですか？

↳ 6-2 - 4 「水栓本体の固定」参照

② レバーハンドルは、しっかり差し込まれていますか？

↳ 6-3 - 5 「レバーハンドルの取付け」参照

流量及び吐水温度の確認

流量が少ないときや、温度調節がうまくできない場合は、次の項目を確認してください。

③ 止水栓は開いていますか？

↳ 止水栓で流量を調節する。



④ 吐水口のごみづまりはないですか？

↳ 吐水口の掃除をする。



9

寒冷地用の水抜き方法

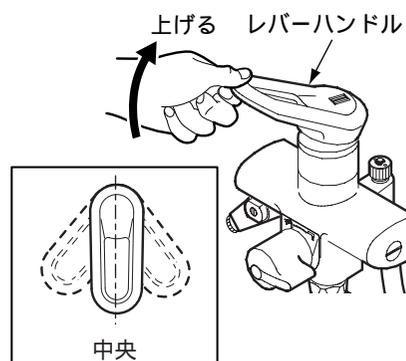
凍結のおそれのある時期に施工された場合は、水抜き栓の操作と合わせて次の要領で水抜きをしておいてください。また、お客様にも水抜き方法をご説明ください。

1 配管部の元栓を閉め、水抜き栓を開ける。

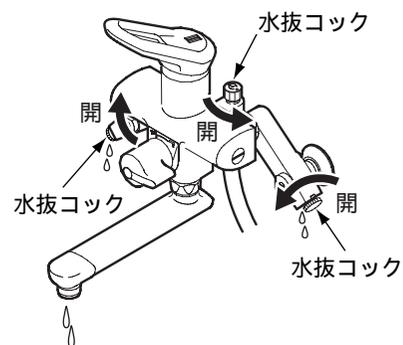
2 切替ハンドルを右いっぱいに戻す。



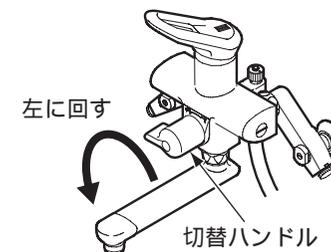
3 レバーハンドルを中央位置で上げる。



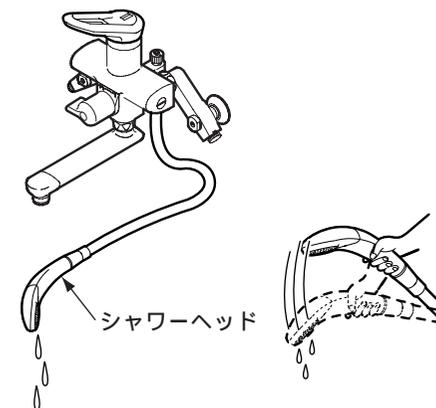
4 水抜きコック(3カ所)をすべて開け、水栓内の水を抜く。



5 スパウトから水が出なくなったら、切替ハンドルを左いっぱいに戻す。

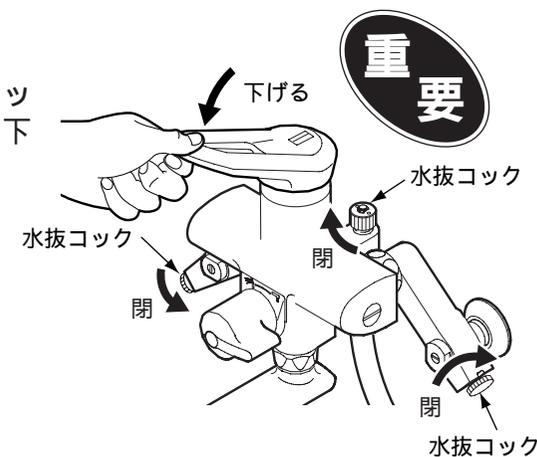


6 シャワーヘッドを床近くに下げ、ホース内の水を抜く。



7 シャワーヘッドを振って中の水を抜く。

8 水抜き完了後は、必ず水抜きコックを閉めてレバーハンドルを下げる。(水が出ない状態)



同梱の取扱説明書は、必ずお客様にお渡しください。

再生紙を使用しています。